

第 3 学年 現代文B 授業計画表 (理系・必修 3 単位 2.5 コマ)

年間目標	<p>①現代文・評論 1・2年次の知識を基に近現代のテーマを中心に正確な読解力を身につける。評論用語、近現代諸問題に関わる専門用語の語彙を身に付け、論理的な思考により、広く現代社会の諸問題を捉え、自らの意見を表現する技術を身につける。</p> <p>②現代文・小説 近現代の諸作品を幅広く親しみ、鑑賞方法を学び、表現方法・文体・テーマ等を総合的に考え、人間感情の機微に触れる。</p> <p>③古 典 古文の読解に必要な基本語の理解、文法に関する基礎知識、文脈に即した語彙の把握に習熟し、古典作品の内容を的確に捉える力を身につける。</p> <p>④1・2学年の学習をさらに深め、大学入試・進学後に役立つ学力を養成する。</p>	<p>教科書 「新 探究現代文B」 (桐原書店) 「高等学校 改訂版古典B」 (第一学習社)</p> <p>副教材 「現代文単語」 (数研出版) ビジュアルカラー国語便覧 (大修館書店) 日本文学史要点チェックノート (文英堂) 「大学入学共通テスト 実践演習 論理・文学編」 (数研出版) 「 (同) 古文・漢文編」 (数研出版)</p> <p>辞書 国語辞典・古語辞典・漢和辞典</p>
期	I 期 (前期中間考査まで / 4月～5月)	II 期 (前期期末考査まで / 5月～7月)
学習目標・学習内容	<p>【現代文・評論】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・抽象語彙等、近現代の諸問題に関わる専門用語について、辞書等で確認させ、意味の定着を図る。</li> <li>・キーワードの把握方法を理解する。</li> <li>・用語の正確な把握方法を学ぶ。</li> <li>・評論読解の基礎を理解する。</li> </ul> <p>【現代文・小説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情景描写と人物心情の関係を表現技法から理解する。</li> <li>・作品の構成・展開を正確に把握して、テーマを的確に理解する。</li> <li>・自己中心的な読解・発想から、客観的な読解、多角的な発想への転化を図る。</li> </ul> <p>【古典】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古文の1、2年次での構文理解、品詞分解等を復習する。</li> <li>・助詞、助動詞の解釈を中心とした読解力を養成する。</li> <li>・古典常識の理解、古語の語彙力の向上を図る。</li> <li>・漢文訓読の基礎・句法・語彙を復習する。</li> </ul>	<p>【現代文・評論】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言語とその背景、言語と現実世界の関係を考える。</li> <li>・歴史的背景から日本文化の特性を考える。</li> <li>・一般論と、それに対立する筆者の主張を客観的に捉える。</li> <li>・客観性と主観性との両面から対象を捉える方法を身につける。</li> <li>・評論読解の基礎、並びに評論文の構造について理解する。</li> </ul> <p>【現代文・小説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作品の修辞技法などを理解し、小説構造とテーマ、筋との関係性について考える。</li> <li>・随筆や詩歌などにも読解の幅を広げ、心情を味わい咀嚼する機会を積み重ねる。</li> </ul> <p>【古典】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な問題演習形式で構文理解、品詞分解等の定着を図る。</li> <li>・助詞、助動詞の解釈を中心とした実践的読解力を養成する。</li> <li>・古典常識の理解、古語の語彙力の向上を図る。</li> <li>・和歌の修辞法を理解する。</li> <li>・漢文読解に慣れる。</li> </ul>
到達目標	<p>【現代文・評論】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 論理の展開を正確に読み取ることができる。</li> </ul> <p>【現代文・小説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 作品の構成・展開を正確に把握して、テーマを的確に理解することができる。</li> </ul> <p>【古典】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 動詞・形容詞・形容動詞・助動詞の活用を正確に覚え、識別することができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 主要な助詞の用法を理解し、適切に訳すことができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 主要な古語を覚え、用法を理解し、適切に訳すことができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 和歌の修辞を理解し、意味を正確に捉え、鑑賞することができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 漢文訓読の基礎を理解し、読解に役立てることができる。</li> </ul>	<p>【現代文・評論】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 論理の展開を正確に読み取ることができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 論理の二項対立的な図式を把握し、論旨を的確に理解することができる。</li> </ul> <p>【現代文・小説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 作品の修辞技法、構造、テーマと筋との関係性などを理解することができる。</li> </ul> <p>【古典】問題演習を通じて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 文章の内容や構成を、展開に即して的確に捉えることができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 主要な助詞・助動詞を理解し、読解に役立てることができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 主要な古語や和歌の修辞を理解し、意味を正確に捉え、読解に役立てることができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 敬語法を理解し、人物関係を正確に把握して読解できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 漢文の読解に慣れ、一定の時間で文意を把握することができる。</li> </ul>
評価材料	<p>定期考査 (中間考査)、課題テスト 授業中の発言・発表・態度、課題の提出 他</p>	<p>定期考査 (期末考査) 授業中の発言・発表・態度、課題の提出 他</p>
備考	<p>現代文Bの授業は、現代文Bと古典Bを実施する。</p>	<p>現代文Bの授業は、現代文Bと古典Bを実施する。</p>

# 第 3 学年 現代文B 授業計画表

年間目標	前期と同じ	使用教材	前期と同じ
期	Ⅲ期（後期中間考査Ⅰ／7月～10月，中間考査Ⅱ／10月～12月）	Ⅳ期（学年末考査まで／12月～3月）	
学習目標	<p>【現代文・評論】 様々な演習問題への取り組みを通して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・抽象語彙等、近現代の諸問題に関わる専門用語について、意味の定着を図る。</li> <li>・キーワードの把握方法、用語の正確な把握方法を学ぶ。</li> <li>・評論を読み慣れ、一定の時間での読解・解法に習熟する。</li> </ul> <p>【現代文・小説】 様々な演習問題への取り組みを通して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情景描写と人物心情の関係を表現技法から理解し、作品の構成・展開を正確に把握する。</li> <li>・自己中心的な読解・発想から、客観的な読解、多角的な発想への転化を図る。</li> <li>・小説を読み慣れ、一定の時間での読解・解法に習熟する。</li> </ul> <p>【古典】 様々な演習問題への取り組みを通して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古典常識や語彙の定着と文法運用の習熟により読解力を養成する。</li> <li>・古文・漢文を読み慣れ、一定の時間での読解・解法に習熟する。</li> </ul>	<p>【現代文・評論】 様々な演習問題への取り組みを通して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・抽象語彙等、近現代諸の問題に関わる専門用語について、意味の定着を図る。</li> <li>・キーワードの把握方法、用語の正確な把握方法を学ぶ。</li> <li>・一定の時間での読解・解法に習熟し、問いと答えを正確に判断する。</li> </ul> <p>【現代文・小説】 様々な演習問題への取り組みを通して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情景描写と人物心情の関係を表現技法から理解し、作品の構成・展開を正確に把握する。</li> <li>・自己中心的な読解・発想から、客観的な読解、多角的な発想への転化を図る。</li> <li>・一定の時間での読解・解法に習熟し、問いと答えを正確に判断する。</li> </ul> <p>【古典】 様々な演習問題への取り組みを通して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古典常識や語彙の定着と文法運用の習熟により読解力を養成する。</li> <li>・一定の時間での読解・解法に習熟し、問いと答えを正確に判断する。</li> </ul>	
到達目標	<p>【現代文・評論】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 論理の展開を正確に読み取ることができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 論理の二項対立的な図式を把握し、論旨を的確に理解することができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 評論の読解に慣れ、一定の時間で文意を把握することができる。</li> </ul> <p>【現代文・小説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 作品の構成・展開を正確に把握して、テーマを的確に理解することができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 作品の修辞技法、構造、テーマと筋との関係性などを理解することができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 小説の読解に慣れ、一定の時間で文意を把握することができる。</li> </ul> <p>【古典】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 習得した語彙や文法事項を運用して、適切に解釈することができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 古文・漢文の読解に慣れ、一定の時間で文意を把握することができる。</li> </ul>	<p>【現代文・評論】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 論理の展開を正確に読み取ることができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 論理の二項対立的な図式を把握し、論旨を的確に理解することができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 評論の読解に慣れ、一定の時間で文意を把握することができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 問いを正確に把握し、答えを導き出すことができる。</li> </ul> <p>【現代文・小説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 作品の構成・展開を正確に把握して、テーマを的確に理解することができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 作品の修辞技法、構造、テーマと筋との関係性などを理解することができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 小説の読解に慣れ、一定の時間で文意を把握することができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 問いを正確に把握し、答えを導き出すことができる。</li> </ul> <p>【古典】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 習得した語彙や文法事項を運用して、適切に解釈することができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 問いを正確に把握し、答えを導き出すことができる。</li> </ul>	
評価材料	定期考査（中間考査①②） 授業中の発言・発表・態度、課題の提出 他	定期考査（学年末考査） 授業中の発言・発表・態度、課題の提出 他	
備考	現代文Bの授業は、現代文Bと古典Bを実施する。	現代文Bの授業は、現代文Bと古典Bを実施する。	